

平成30年度環境測定分析統一精度管理ブロック会議議事録  
—九州支部—

日時：平成31年3月20日（水）13:30～16:00

場所：かごしま県民交流センター 4階 大研修室4

1 開会

2 挨拶

鹿児島県環境保健センター 所長 大坪 充寛

3 議事

(1) 環境測定分析統一精度管理調査について

環境省 水・大気環境局総務課環境管理技術室 室長補佐 望月 敦史 氏

(2) 平成30年度環境測定分析統一精度管理調査結果について

一般財団法人 日本環境衛生センター 環境事業第二部 課長代理 竹内 友則 氏

(3) 環境測定分析における留意点及び精度管理について

- ・(元) 一般財団法人 日本環境衛生センター 環境科学部 西尾 高好 氏
- ・国立医薬品食品衛生研究所 生活衛生化学部 第三室 室長 小林 憲弘 氏
- ・(元) 愛媛大学農学部 松田 宗明 氏

(4) 質疑応答

(質問) 全燐の流れ分析法で、全体的に測定値が低く出る理由についての知見があれば御教示いただきたい。

(回答) 3回の測定値間でのばらつきがみられるような場合は、機器の不備の可能性が考えられる。

(質問) 平成31年度は、調査結果説明会を翌年度7～8月とあるが、ブロック会議も同様か。

(回答) ブロック会議も併せて7～8月頃の開催を想定しているが、時期については要望があれば検討する。

(質問) PCBについては、2027年3月までに処理する必要があるが、今後も分析項目として残る予定か。

(回答) すぐには回答できないので、後日回答する。

(質問) VOCの分析において、加湿の影響に関する解析は実施していないのか。知見があれば御教示いただきたい。

(回答) 現時点では回答を持ち合わせていないので、後日回答する。

4 次期開催機関挨拶

長崎県環境保健研究センター 所長 古賀 浩光 氏

5 閉会